



立志 鍛錬 協調

平成31年4月17日号

立三中

立川市立立川第三中学校  
Tachikawa Daisan J.H. School

だより

保護者の皆様には、お子様のご入学・ご進級 心よりお慶びを申し上げます

校長 山口真一

春の暖かさに包まれた4月9日、141名の新入生を迎え第69回入学式を挙行いたしました。2、3年生は先輩らしく、しっかりとした態度で式に臨みました。来賓の受付や新入生の案内、吹奏楽部の演奏など生徒が主体的に活動した素晴らしい入学式となりました。特に校歌斉唱では、新入生を歓迎する心のこもった歌声が会場に響き、多くの方を感動させました。新入生も緊張の中、新しい生活への意欲を感じさせる立派な態度でした。今まで築かれてきた立川三中のよき伝統が、今後も上級生から下級生へと引き継がれていくことを感じさせられ、とても嬉しく思いました。また、4月11日には、生徒会が企画した新入生歓迎会を実施しました。各種委員会の説明や趣向を凝らした部活動の紹介で、学校生活の様子がよく分かったと思います。

式辞では、新入生に向けて3つのことを話しました。一つ目は、「夢や目標に向かって努力する」ということです。中学校では将来を見すえながら、今日行うべき学習を着実に進めていく必要があります。学校にはいろいろな役割があり、失敗を恐れず、何にでも積極的に挑戦してほしいです。二つ目は、「豊かな人間関係をつくる」ということです。人生は出会いの連続です。多くの人と知り合うことによって学校生活が楽しくなります。一人一人の価値観や考え方の違いを認め、尊重することが大切です。友達と共に、切磋琢磨することによって、相手も自分も成長することができます。三つ目は、「学ぶ力をつける」ということです。どの教科、どの分野でも一生懸命勉強し、自らの課題を見つけ、粘り強く取り組むことが大切です。間違いや失敗を恐れず、自分の考えを積極的に表現したり、人に教えたりすることで、学習したことがよりいっそう深まり、自分のものとなって、社会で活躍できる土台となります。この三つのことができるように、学校全体で新入生を応援していきます。

今年度から本校は学校運営協議会を立ち上げ、コミュニティ・スクールとして学校運営を行っていきます。今まで以上に保護者・地域の皆さんと連携して、ネットワーク型教育を推進してまいります。生徒一人一人に十分目を配り、個性を尊重して、地域や社会に貢献できる生徒を育ててまいります。どうぞ深いご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。